

## ダンボールコンポストのよいところ

- 扱いやすい大きさ
- においが少ない
  - 水分調整がカンタン
- 生ごみをいつでも処理できる
- 初心者でも失敗が少ない
- 庭がなくても取り組める

## 生ごみを資源として循環させましょう



小学校での取り組み  
(貳分方小学校)



たい肥活用場所には  
看板を設置  
(JR八王子駅南口)

◆たい肥の使い道のない方は、市がたい肥を引き取り、駅周辺の植え込み等で有効に活用しています。

生ごみをたい肥に！

そのコツは中面をご覧ください♪

ダンボールコンポストとは  
ダンボール箱に入れた基材に  
生ごみを入れてかき混ぜ、  
微生物の力で分解し  
たい肥に変えるものです。



- 【基本セットの内容】
- ・ダンボールコンポスト用基材
  - ・ダンボール(底板付)
  - ・温度計
  - ・虫よけキャップ
  - ・冊子「堆肥づくりのススメ」

- ◆ダンボールコンポストは下記エコひろばで購入できます。(市の補助制度あり)
- ◆講習会(初心者向け・経験者向けの2種類)を随時開催。ぜひご参加ください。



## 《ダンボールコンポストの問い合わせ》 エコひろば(八王子市環境学習室)

八王子市北野町596-3 あったかホール1階  
☎ 042-656-3054 FAX 042-631-9422

平成27年2月発行  
八王子市資源循環部ごみ減量対策課  
☎ 042-620-7256 FAX 042-626-4506

カンタンで楽しい

## ダンボール コンポスト のすすめ

生ごみが減って、  
台所スッキリ!



ベランダでもできます。



●出来たたい肥を使いましょう

たい肥 1 : 土 3 ~ 4 の割合で



- 雨のあたらない所に置く
- 通気の良い台にのせる
- 虫よけキャップをつける



ダンボール  
コンポスト用  
基材25ℓ



スタート!

● 熟成に入ったら  
かき混ぜるのは週に1回  
その時1ℓくらいの水を入れて、しっとり  
さらさら状態に!

NNN



● 1日300g ~ 800g 入れて  
かき混ぜて空気を入れる



● 生ごみ50kgくらい入れるか、  
分解がすすまなくなったら  
生ごみの投入は終わり

● 白カビが出てきたら  
微生物くんが活躍し始めたし  
入れた生ごみは分解されて量  
が増えない

● 生ごみは入れない日があってもOK

● 水切り不要

☆NPO法人循環生活研究所の方式を参考にしています。  
 ☆デザイン 松井奈穂(中野コンポスト連絡会) ※無断転写禁止  
 ☆協力 八王子市生ごみリサイクルリーダー